

山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・  
第25回H2&FC EXPO国際水素・燃料電池展山梨県ブース設営業務委託に係る企画提案審査委員会  
会議録

1 日 時 令和7年11月18日（火） 9時00分～10時30分

2 場 所 産業政策部会議室（県庁別館3階）

3 出席者（敬称略）

（委 員） 飯島正樹、上野慶太、岡嘉弘、勝俣秀文、小池一尚

（事務局） 成長産業推進課課長補佐、主事

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 審査委員紹介
- (3) 議事
- (4) 閉会

5 会議に付した事案の案件（又は議題）

- (1) 審査委員会運営要綱の制定について（会長の互選、会議の非公開について）【非公開】
- (2) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について【非公開】

6 議事の概要

(1) 会議の非公開について

（委 員） 審議会は、山梨県情報公開条例に定める不開示情報に該当する事項について審議を行うときは、会議の全部又は一部を公開しないことができるとされている。本審議会はプロポーザル審査を行うものであり、審査前に、委員を公にすることで、審査の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある。また、議事（2）の企画提案の審査及び受託事業者の選定については、提案企業がこれまでの事業活動において蓄積したノウハウ等が含まれ、これを公にすることにより、提案企業の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがある。よって、山梨県情報公開条例第8条に規定する不開示情報に該当することから、本日の委員会の全てを非公開とすることを提案する。

（他委員） 異議なし。

（委 員） 本日の委員会は非公開とする。

(2) 会長の互選について

（委 員） 附属機関の設置に関する条例第5条の規定により、審査委員会には委員の互選により会長を置くこととされている。会長について、お務めいただける方はいらっしゃるか。

どなたもいなければ、小池が務めさせていただきたいと思うが、いかがか。

（他委員） 異議なし

（会 長） 皆様には、お忙しいところ審査委員をお引き受けいただき感謝。本日は、第25回国際水素・燃料電池展への山梨県ブース設営にかかる企画提案の審査をお願いする。

水素・燃料電池分野において、本県には、半世紀にわたり世界最先端の燃料電池研究を続ける山梨大学、本分野をリードする技術者の交流拠点であるネスラド、「やまなしモデルP2G」を稼働させたサントリーナチュラル水南アルプス白州工場、都留市に水電解スタックの量産工場の建設が決定したカナデビアなど、研究開発から製造に至るまでの拠点が集積してきている。

今後、水素社会が確実に進展していく中、これまで築いてきた「水素=山梨」のプレゼンスを高めていくことが重要。国際水素・燃料電池展への本県ブース設営もその一環。出展を通じ、本県の認知度向上と県内企業の取引拡大につなげたい。公募したところ、2者から提案をいただいた。委員の皆様には忌憚のない御意見をいただき、山梨県ブースをより良いものにしていきたいと考えている。本日はよろしくお願ひ申し上げる。

### (3) 審査委員会運営要綱の制定について

(会長) 委員会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定めることとされている。お手元の資料1のとおり。本委員会の業務として、第25回H2&FC EXPO国際水素・燃料電池展山梨県ブース設営業務委託に係る企画提案を審査すること、庶務を成長産業推進課が処理することなどを定めるもの。これに御異議ないか。

(委員) 異議なし

(会長) 運営要綱についてはお諮りしたとおりとさせていただく。

### (4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(会長) 審査要領について事務局から説明をお願いする。

(事務局) 企画提案を募集したところ、2者から提案があったため、プレゼンテーションを行う。15分間のプレゼンを受け、その後質疑を15分程度行う。2者のプレゼン、質疑が終了したら、審査に入る。審査は、2者の提案内容を受け、お手元に配付の審査表に採点を記入し、提出いただく。提出いただいた審査表の点数を事務局で集計し、結果を確認していただく。

(会長) それではプレゼンに入る。

(提案業者2者のプレゼンテーション、質疑)

(会長) 審査に入る。特筆すべき点、懸念点について、委員の専門的な見地等から御意見をいただき、意見交換後に各委員には点数をつけていただく。

(意見交換)

(会長) お手元の審査表に点数の記入をお願いする。記入が終わったら、回収をさせていただく。

(審査表を事務局で集計) ※審査結果については、「別紙 審査結果」のとおり。

(会長) 結果を発表する。株式会社アドブレーン社が410点で最高得点であり、契約候補者に決定してよろしいか。これに御異議ないか。

(委員) 異議なし。

(会長) 以上で審査を終了する。

(事務局) 審査委員の皆様の厳正な審査に感謝申し上げる。契約締結の内容について、先程いただいた意見等も勘案し協議をしていく。審査結果については、5人の審査委員の合計点を項目ごとに公表、また議事録についても、可能な範囲で公表することになりますので、ご承知おきいただきたい。本日のプレゼンの内容は、外部へ公表しないようお願い申し上げる。また、資料はすべて回収するので、机上に置いたままにしていただきたい。本日はお忙しいところ出席いただき感謝。